



DH SYSTEM
大日本塗料株式会社

商品番号 1879

エポニックス#3100GH

1. 一般名 エポキシ樹脂上塗塗料 厚膜形
 2. 規格 社内規格
 3. 特徴 1) 耐放射線性、耐汚染除去性、耐薬品性にすぐれている。
 2) ガソリン、灯油等の耐油性と耐水性、耐海水性等の防食性にすぐれている。刷毛塗りエアレス塗装時の作業性にすぐれており、厚塗り塗装が可能である。

4. 塗料性状

項目	内容				
容姿	2液性				
荷姿	20 kgセット (主剤: 17 kg、硬化剤: 3 kg)				
色相	白、各色				
光沢	5分つや				
密度 (23°C)	塗料	1.38 (白)			
	揮発分	0.87			
加熱残分	69% (白)				
乾燥時間	温度	5°C	20°C	30°C	40°C
	指触	2 時間	1.5 時間	1 時間	30 分
	半硬化	24 時間	8 時間	6 時間	5 時間
標準膜厚	Ave. 100 μm、Min. 100 μm				
引火点	SDS参照				
発火点	SDS参照				
爆発限界 (下限~上限)	SDS参照				

上記塗料性状の数値は標準を示すものであり、若干の変動がある。

5. 塗装基準

項目	内容					
下地処理	—					
調合法	主剤: 85 部、硬化剤: 15 部 (重量比)					
熟成時間	約 30 分間放置					
可使時間	5°C	20°C	30°C	40°C		
	12 時間	6 時間	4 時間	2 時間		
使用シンナー	エポニックスシンナーB					
塗装法	塗装方法	刷毛塗り			エアレス塗装	
	希釈率	0~10%			5~10%	
	標準使用量	※0.30 kg/m ²			0.47 kg/m ²	
	標準膜厚	100 μm			100 μm	
	ウェット管理膜厚	250 μm			250 μm	
エアレス塗装条件	1 次圧 0.5MPa (5 kg/cm ²) 以上					
	2 次圧 15MPa (150 kg/cm ²) 以上 チップNo.163-517~721					
塗装間隔	温度	5°C	20°C	30°C	40°C	
	最小	48 時間	24 時間	15 時間	8 時間	
	最大	14 日	7 日	7 日	5 日	

注) 標準使用量は被塗物の形状や塗装条件によって異なる。

6. 施工上の注意

- 被塗面の油・湿気・じんあい、水分、その他の有害な付着物は完全に除去する。
- 使用時には主剤と硬化剤を規定の割合に混合し、十分攪拌して均一な塗料状態にする。混合比を間違えると十分に塗膜性能を発揮しないばかりか、塗膜が硬化しない事がある。
- 主剤と硬化剤を混合した後は、可使時間以内に使い尽くすこと。
- 余り塗装間隔が長くなると密着不良を生ずることがあるので、必ず規定範囲内で塗り重ねること。尚、規定以上経過した場合は塗膜表面をサンドペーパー等にて研磨し、更にウェスにて清掃してから塗装すること。
- 80%RH 以上の湿度ではアミンブリードを起こしやすく、塗膜が白変する恐れがあるので注意のこと。

7. 関連法則

	主 剤	硬 化 剤
危険物表示	第4類第2石油類	第4類第1石油類
有機溶剤区分	第2種有機溶剤含有物	第2種有機溶剤含有物
有害物質表示	SDS参照	SDS参照
劇物表示	—	—

ホルムアルデヒド放散等級: F☆☆☆☆

8. 使用上の注意【警告】

- 安全情報に関する内容は、SDSをご参照下さい。

使用上の注意の詳細は容器のラベルに表示。